

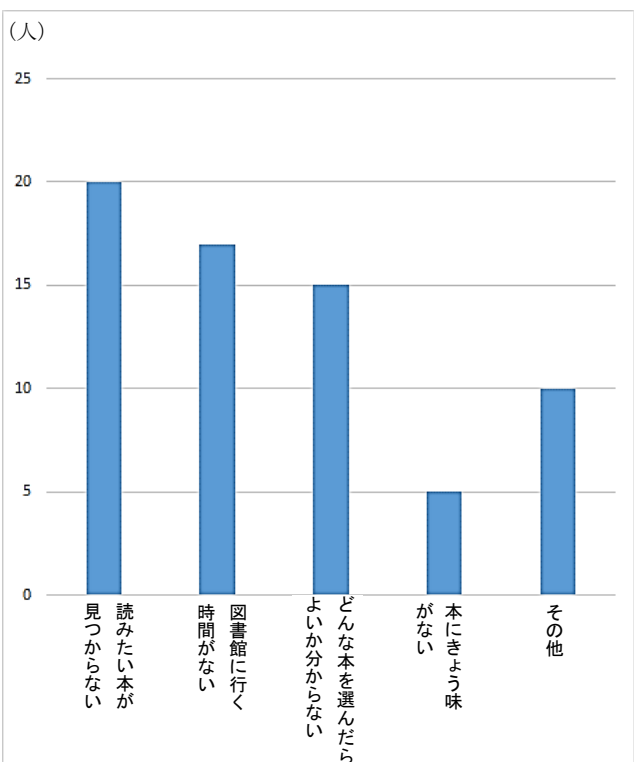
※答えは全て、解答用紙に書きましょう。

1 図書委員会では、読書週間の取り組みを考えるために三〜六年生にアンケートを取り、図書だよりを使ってその取り組みをよびかけることにしました。次は、アンケート結果の【資料1】【資料2】と、アンケート結果をもとに作った【図書だよりの下書きの一部】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【資料1】あなたは図書館をよく利用しますか (人)

	利用する	どちらかという と利用 しない	どちらか という と利用 しない	利用しない	合計
3年	25	8	5	1	39
4年	20	10	4	0	34
5年	10	12	7	3	32
6年	10	11	9	5	35

【資料2】「利用しない」「どちらかという  
と利用しない」と答えた人の図書館を利用しない理由  
(複数回答)



【図書だよりの下書きの一部】

わたしたちは、図書館の利用についてアンケートをとりました。みなさんのご協力ありがとうございました。「あなたは図書館をよく利用しますか」という質問に対して、「利用する」、「どちらかというと利用する」と答えた人は、学年が上がるにつれ、**A** 傾向があります。そこで、図書委員会では、普段あまり図書館を利用していない人にも来てもらえるように (B) を行います。なぜ、その活動をするかという**C** と思うからです。だから、みなさん図書館に来てたくさん本を借りて下さい。

【図書委員会で考えた活動】

- ① 本の紹介コーナー  
【委員がすすめる本の紹介コーナーを作る】
- ② クラスごとに図書館利用  
【朝読書の時間にクラスごと図書館利用をする】
- ③ リクエスト本アンケート  
【リクエスト本アンケートの結果から図書館に置く本を選ぶ】

1 **A** の中に入る内容として最もふさわしいものを、次の1から3の中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 ふえていく
- 2 変わらない
- 3 へっていく

2 図書委員会では、普段あまり図書館を利用していない人にも来てもらえるように【図書委員会で考えた活動】にある①から③の活動を考えました。【図書だよりの下書きの一部】の (B) に①から③の活動の中から一つ選んで、その番号を書き、**C** の中に入れる内容を、次の条件に合わせて書きましよう。

- 〈条件〉 ○ 「なぜ、その活動をするか」というと、「」に続けて、「」と思うからです。「」につながるように四十五字から五十五字で書くこと。」「」。「」も一字と数える。
- 【資料2】の結果をもとに、選んだ活動を行う理由を書くこと。

【2】次は、『山ねこ、おことわり』という題名の【物語の一部】です。これを読んで、あとの問いに答えましょう。

【物語の一部】

<p>秋になりました。 あんなに青々としていたなみ木の葉も、いつのまにか黄色に色づいています。 「このなみ木は、いちようだったのだな。」 ちらつと、ガラス越しに見上げた松井さんの制服も、おとといから、こん色にかわっています。 なみ木の終わったりりんどう橋の上で、わかい男の人が手を挙げているのを見つけて、松井さんは車を止めました。 「どちらまで。」 「言うとおりに行ってください。」 メーターをカチツと立てて、空色の車は走りだしました。 〜(中略)〜 いやな笑い方だな、とバックミラーを見た松井さんは「あっ」と声を出しそうになりました。 車が、がくつ、とゆれました。 バックミラーの中の男の顔に、こげ茶のしまの毛が生えていました。金色の目、しめった黒い鼻、はり金のように、びんと横にはったひげ――。 なんと、お客はネクタイをしめた山ねこでした。 松井さんは、力いっぱいブレーキをふみました。もう</p>	<p>もうと土ぼこりを上げて、車が止まりました。 「おりてくださいよ。」 松井さんはふり向かないで言いました。 〜(中略)〜 「だって、あなたは、山ねこでしょう。」 「でも、この車のどこにも『山ねこ、おことわり』とは書いてなかったですよ。」 それは、まあ、そうだ、と松井さんは思いました。 「料金をはらえば、だれであろうと、同じじやありませんか。」 それもまあ、そうだ、と松井さんはまた、思いました。 「お願いしますよ。なにしろ、急いでいるんです。母が病気になったと、電報が来たのですよ。わたしは、医者なのです。といっても、また、医者になったばかりなのですけどね。」 送ってやろうかな、いや、送るべきだ、と松井さんは思いました。そして、ばちばちまはたきをして、自分の頭を、三度たたいてみました。それでも決心が変わらなかったので、はつきりうなずきました。 ①「いいです。お送りしましょう。」 〜(物語が続く)〜</p>
<p>※「国語 四上(光村図書 あまんきみ)『山ねこ、おことわり』による。</p>	

一 次は、【物語の内容をまとめた表】です。 **A** の中に入る言葉を、本文の中から六字以内で書きぬきましょう。

	〈書かれている内容〉
タクシーに乗ってきたお客	<b>A</b>
行き先	病気の母がいるところ
お客の正体	ネクタイをしめた山ねこ

二 部①「いいです。お送りしましょう。」は、あなたならどのように声に出して読みますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉 ○ 声に出して読むとき、「く」を「く」で、「つ」を「つ」としては、例えば、声の調子(強

く、弱くな)や読む速さなどがある。

○ なせそのように読むのかという理由を書くこと。理由には、あなたが想像した「松井さん」の気持ちを取り上げること。

○ 四十字以上、六十字以内(まとめて書くこと)。「も」一字と数えぬ。

平成二十九年 度 P 調査問題 小 学 校 五 年 国 語 解 答 用 紙

五 年 ( ) 組 ( ) 番 氏 名 ( )

正答数  
問 / 4 問

1  
—  
□

二 B ( ) を 行 い ま す 。 な ぜ 、 そ の 活 動 を す る か と い う と 、

と 思 っ て い ま す 。

C  
45  
55  
40

2  
—  
□  
□  
□  
□  
□

二  
60 40

五年（ ）組（ ）番 氏名（ ）  
正答例

正答数
問 / 4問

1

3

二 B (例③) を行います。なぜ、その活動をするかというのと、

C		
正答例	C	
り	み	リ
て	た	ク
も	い	エ
ら	本	ス
え	が	ト
る	見	し
	つ	た
	か	本
	ら	が
	な	図
	い	書
	と	館
	い	に
	う	置
	人	か
	に	れ
	も	れ
	本	ば
	を	、
	借	読

と思うからです。

2

わ
か
い
男
の
人

(または、「わかい男」)

二		
正答例	二	
言	客	わ
っ	が	た
て	山	し
い	ね	は
る	こ	、
か	で	力
ら	も	強
で	、	く
す	「	読
	送	み
	る	ま
	べ	す
	き	。
	だ	松
	」	井
	と	さ
	決	ん
	心	は
	し	、
	て	お

# 解説

平成二十九年年度 P 調査問題 小学校五年国語 解答用紙

五年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

正答例

正答数

問/4問

一 【資料1】の「利用する」、「どちらか」というと利用する」の人数をたすと、3年三十人、4年三十人、5年二十二人、6年二十一人となっています。

二 【図書委員会】で考えた活動と【資料2】の結果を結び付けて考える必要があります。

【図書】の「なぜ、その活動をするか」というと、「」に続けて、「と」からです。だからみなさん図書館に来てたくさん本を借りてください。」につながるように書きましょう。

【正答例】活動②  
○図書館に行く時間がないという人がいるので、朝読書の時間にクラスごとに図書館利用してもらいたい（四十七字）

【誤答例】活動②  
×読みたい本が見つからないという人がいるので、朝読書の時間にクラスごとに図書館利用してもらいたい（四十八字）  
↓資料2の結果と、選んだ活動を行う理由が結びつきません。

1  
一  
3

二 B (例③) を行います。なぜ、その活動をするかという

正答例 C		
リ	み	リ
ク	たい	ク
エ	本	エ
ス	が見	ス
ト	つか	ト
シ	らない	シ
タ	という	タ
本	人	本
が	に	が
図	も	図
書	本	書
館	を	館
に	借	に
置	読	置
か		か
れ		れ
ば		ば
読		読

と思うからです。

2  
一  
わ  
か  
い  
男  
の  
人

正答例		
言	客	わ
つ	が	た
て	山	し
い	ね	は、
る	こ	力
か	で	強
ら	も、	く
ず	「送	読
	る	み
	べき	ま
	だ」	す。
	と	松
	決	井
	心	さ
	し	ん
	て	は、
		お

一 A わかい男の人(または、わかい男)  
【物語の内容をまとめた表】を見て、項目に当てはまる言葉を本文から探してみよう。「なみ木の終わったりりんどろ橋の上で、わかい男の人が手を挙げているのを見つけて、松井さんは車を止めました。」に着目できると見つかるはず。

二 「送ってやるのかな、いや、送るべきだ、と松井さんは思いました。」「ばちばちまばたきをして、自分の頭を、三度たたいてみました。」「それでも決心が変わらなかったのは、はっきりうなずきました。」などの文章に着目して、「松井さん」の気持ちを想像し、読むときの工夫を考えて、条件に合わせて書きましょう。

【正答例】  
○お客がだれであろうと送ろうと決心した後の松井さんのやる気表現するために、ゆっくりと力強く読みたい。(五十二字)

【誤答例】

×わたしは、松井さんになったつもりで、はっきりうなずきながら、力強く読みたいです。(四十字)

↓読むときの工夫は書かれていますが、理由になる「松井さん」の気持ちが書かれていません。

×松井さんは、お客が山ねこだったとしても、「送るべきだ」と決心して言っていると思います。(四十三字)

↓「松井さん」の気持ちは書かれていますが、読むときの工夫が書かれていません。

平成 29 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数 ( 1 )

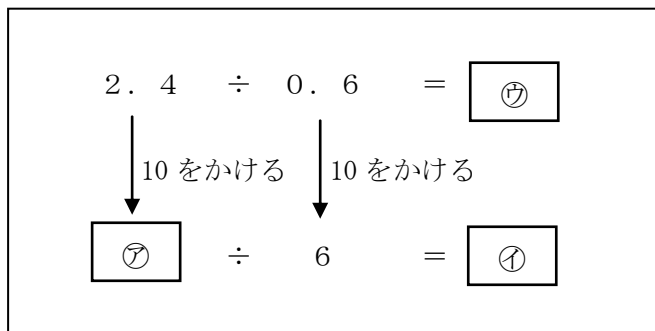
5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】  $36.4 \div 1.4$  の答えを 26 と求めました。この答えが正しいかどうかを、次のように確かめます。

$\times$   を計算して、 になるかどうかを確かめます。

上の㊦, ㊧, ㊨には、「36.4」、「1.4」、「26」のいずれかが入ります。㊦, ㊧, ㊨に入る数をそれぞれ書きましょう。

【2】  $2.4 \div 0.6$  を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。



上の㊦, ㊧, ㊨に入る数をかきましょう。

【3】 健太さんは 1000 円もって買い物に行きました。260 円の消しゴム、280 円の分度器、340 円のコンパスの 3 つの品物を買おうとしています。

健太さんは、1000 円で 3 つの品物が買えるかどうかを考えています。



このとき、どんな計算をするとよいですか。次の①～③までの中から 1 つ選びましょう。また、その番号を選んだ理由を書きましょう。

- ①  $300 + 300 + 400 = 1000$
- ②  $300 + 300 + 300 = 900$
- ③  $200 + 200 + 300 = 700$

平成 29 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数 ( 2 )

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【4】 さとしさんたちは、次の問題について考えています。

問題

□の中にいろいろな数を入れて、  
「 $37 \times \square$ 」の計算をしましょう。

さとしさんは、まず、□の中に「1」、「2」、「3」を入れて筆算で計算しました。

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 1 \\ \hline 37 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 2 \\ \hline 74 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 3 \\ \hline 111 \end{array}$$

$37 \times 3$  の積は、111 となって、  
同じ数が 3 つ並びます。



さとし

次に、□の中に「4」、「5」、「6」を入れて計算しました。

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 4 \\ \hline 148 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 5 \\ \hline 185 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 6 \\ \hline 222 \end{array}$$

$37 \times 6$  の積は、222 となって、  
同じ数が 3 つ並びます。



さとし

(1) さらに、□の中に「7」、「8」、「9」を入れて計算し、積に同じ数字が並ぶかどうかを調べます。

積に同じ数字が並ぶ計算を、下の①から③までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

①

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 7 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 8 \\ \hline \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 37 \\ \times \square 9 \\ \hline \end{array}$$

平成 29 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数 (3)

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

さとしさんとよし子さんは、 $37 \times \square$  の計算で、積に同じ数字が並ぶ計算があることに気付きました。そして、なぜ、かける数が 6 のとき、積に同じ数字が並ぶのかを考えました。

$$37 \times 3 = 111$$

$$37 \times 6 = 222$$

2 人は、実際に筆算で計算しなくても、 $37 \times 3 = 111$  をもとにすると、 $37 \times 6$  の積が 222 になることに気づき、次のように説明しました。



さとしさんの説明

$$\begin{aligned} 37 \times 6 &= 37 \times (3 \times 2) \\ &= (37 \times 3) \times 2 \\ &= 111 \times 2 \\ &= 222 \end{aligned}$$



よし子さんの説明

$37 \times 6$  の 6 は  $3 \times 2$  と考えることができます。  
すると、 $37 \times 6$  の積は  $37 \times 3$  の 2 倍の大きさになります。  
だから、積は 111 の 2 倍の 222 になります。

(2) 次に、 $37 \times 24$  の積が 888 になることを説明します。2 人の説明のどちらか一方をもとにして、 $37 \times 24$  の積が 888 になることを、式や言葉を使って書きましょう。



# 解答用紙

平成 29 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】(完答)

ア		イ		ウ	
---	--	---	--	---	--

正答数

問 / 5 問

【2】(完答)

ア		イ		ウ	
---	--	---	--	---	--

【3】

選んだ番号 . . .

(理由)

【4】

(1)	
(2)	

**正答(例)**

## 平成 29 年度 P 調査問題 小学校 5 年算数

5 年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

【1】(完答)

ア	26	イ	1.4	ウ	36.4
---	----	---	-----	---	------

正答数

問 / 5 問

26 と 1.4 は反対でも正答

【2】(完答)

ア	2 4	イ	4	ウ	4
---	-----	---	---	---	---

【3】

選んだ番号・・・ ①

(理由)

(例) 1 の方法は、3 つの品物すべての金額を切り上げて高く見積もっているから。

(例) 1 の方法では、3 つの品物すべての金額を切り上げて高く見積もっても 1000 円なので、実際の金額は 1000 円より安くなるから。

【4】

(1)	③
-----	---

(正答の条件) 次の①, ②, ③, ④の全てを書いていること。

- ① 24 が  $3 \times 8$  または  $8 \times 3$  であることを示す式や言葉
- ②  $37 \times 24$  の積が  $37 \times 3$  の 8 倍であることを示す式や言葉
- ③ ( $37 \times 24$  の積が) 111 の 8 倍であることを示す式や言葉
- ④ 積が 888 であることを示す式や言葉

(正答例)

(2)

$$\begin{aligned} \bullet 37 \times 24 &= 37 \times (3 \times 8) \\ &= (37 \times 3) \times 8 \\ &= 111 \times 8 \\ &= 888 \end{aligned}$$

•  $37 \times 24$  の 24 は  $3 \times 8$  と考えることができます。すると、 $37 \times 24$  の積は  $37 \times 3$  の 8 倍の大きさになります。だから、積は 111 の 8 倍の 888 になります。